

第7章 特別な教育的ニーズへの支援の実例

本章では幼児児童生徒が示す困難さに応じた支援例を紹介する。支援例については、当教育センター発行の研究紀要第105号（平成15年3月）において「気になる状態像と考えられる対応（Q&A）」として紹介したものを再編するとともに、中学校・高等学校での活用も視野に入れて加筆・修正を加えた。

領域別の支援例

目次

	ページ
○ 「聞く」ことが困難な場合の支援例	50
○ 「話す」ことが困難な場合の支援例	52
○ 「読む」ことが困難な場合の支援例	54
○ 「書く」ことが困難な場合の支援例	56
○ 「計算する」ことが困難な場合の支援例	58
○ 「推論する」ことが困難な場合の支援例	60
○ 「衝動性・多動性」の困難を示す場合の支援例	62
○ 「集中する」ことが困難な場合の支援例	64
○ 「社会性」に困難を示す場合の支援例	66
※ 【参考資料】国語科の授業における支援の展開例	68

領域別の支援例の見方

